

法務省予算監視・効率化チーム第6回定例会合議事概要

- 日時 平成23年6月27日（月）午後3時～午後5時25分
- 場所 東京高等検察庁第2会議室（検察ゾーン17階）
- 出席者 法務省予算監視・効率化チームのリーダー（副大臣）、事務局長（官房長）、メンバー及びアドバイザー
- 議事 ①予算執行上の重要な決定等についての事前審査及び事後報告
- ・補助金等の交付決定（4件）
 - ・重要な調達（5件）
 - ・施設整備（2件）
- （案件は、別紙のとおり）
- ②第4・四半期の支出計画の進捗状況及び平成22年度支出計画の総括
- ③平成22年度の取組全体の自己評価
- ④その他
- ・行政事業レビュー関係
 - ・平成23年度支出計画の変更
- 概要 議事については、すべて承認を得た。アドバイザーからの主な質問・意見等は、以下のとおりである。

【アドバイザーからの主な意見等】

（予算執行上の重要な決定等についての事前審査及び事後報告）

- （就労支援事業補助のための更生保護事業費補助金に関し）身元保証のために1人当たり4万円かかっており、その内訳は、損害額に対する見舞金の支出、保証に関する事務、制度の広報等のことであるが、事務経費をもっと安く効率的にできるのではないか。
- （更生保護施設整備事業補助のための更生保護事業費補助金に関し）補助金は施設整備の工事費に充てられ、その工事の発注は更生保護法人が行うと思うが、工事代金の適正性の担保として入札は行われているのか。
- （人権啓発活動等委託費に関し）人権啓発活動の効果を評価するため、第三者評価委員会を財団法人人権教育啓発推進センターに設置したとのことであるが、委員会における評価を今後の事業の見直しに有効に生かしていただきたい。

都道府県・政令指定都市の法務省申入額のうち、10%の額は震災対応の人権啓発活動に使用するため留保中とされているが、留保した10%をどういうことに使うのか。

- （法務局のクライアントパソコン等に係る調達に関し）本件調達はパソコン，ソフトウェア，サーバの調達であるが，ネットワークの構築は含まれるのか。含まれないのであれば，概算所要額は高すぎるのではないか。市場ではパソコンはかなり安くなっているので，再度見積りを取り直すこと，予定価格を再度検討することを勧める。
- （ＩＣカードの調達に関し）ＩＣカードのコストはまだ高い。日本国民の税負担を安くする方向で考えるべきである。ＩＣカードではなくＩＣのタグベースのカードだともっと安くできる。また，国の在留管理以外に，在留外国人が行政サービスを受けるためにも使われるのであれば，在留外国人自身に負担させることも考えるべきではないか。
- （施設整備に関し）山形の庁舎も宇都宮の庁舎も同じ目的の庁舎だと思うが，計画職員人員に対する建替後の延床面積が大分違うようである。統一した基準のようなものはあるのか。

（第４・四半期の支出計画の進捗状況及び平成２２年度支出計画の総括）

- 全般的な書き方のところで，多くが「ほぼ執行計画どおり執行した」と記載しているが，執行計画どおり執行すればそれでよいのか。更なる削減の努力をすべきと思われる。

（平成２２年度の取組全体の自己評価）

- 職員からの意見，提案の受付は，下期は低調であったが，もう少し職員の意見を積極的に取り入れた方がよい。
- （タクシーの使用実績に関し）深夜帰宅にタクシーを利用しているが，これから節電という話もあり，国民的に残業も集約しようという動きもあることから，そもそも深夜帰宅が必要かどうかも含めて，タクシーの使用については今年度改めて検討いただきたい。

重要な調達等に関する事前審査及び事後報告

(補助金等の交付決定)

- ・ 更生保護事業費補助金（更生保護施設整備事業補助）
- ・ 更生保護事業費補助金（就労支援事業補助）
- ・ 人権啓発活動等委託費
- ・ 人権啓発活動等補助金

(重要な調達)

- ・ 法務局通信ネットワークシステム用クライアントパソコン等の調達
- ・ 播磨社会復帰促進センター等運営事業維持管理及び運営に関する変更契約
- ・ 次世代外国人出入国情報システム等センター機器の借入れに関する調達
- ・ I Cカードの購入及びI Cカードプリンタ等周辺機器の借入れに関する調達
- ・ バイオメトリクスシステムの処理能力向上に係る調査・研究に関する調達

(施設整備)

- ・ 宇都宮法務総合庁舎新営工事
- ・ 山形法務総合庁舎新営工事